

《会議録》

令和7年度(2025年) 第5回相談支援専門部会

開催日時: 令和8年1月15日(木) 10:00~12:00まで

開催会場: 越谷市役所 エントランス棟3階会議室3-3

出席者: 部会員

相談支援事業所A4 小田原氏(部会長)

越谷地域生活支援センター有朋 下平氏 徳永氏

こしがや希望の里 高橋氏、障害者相談支援センターテイク 川堰氏

相談支援事業所えび 吉澤氏、越谷市障害者相談支援センターしらこぼと 金田一氏 黒沢氏

ソーシャルワーカー事務所らでん 柳沼氏、相談支援センターつばめ 鈴木氏 千葉氏

神明苑 田村氏 鈴木氏、障害福祉サービス事業所かなめ 川上氏

相談支援事業所3250 古川氏、こども療育相談センターこしがや 飯田氏、

相談支援事業所ひまわり越谷 中島氏、らしくともに 大藪氏

障害児相談支援事業所すまいる工房 星野氏

越谷市障がい者等基幹相談支援センター(委託相談担当)

東部 帯氏、南部 伊藤氏、西部 保栖氏

※欠席事業所: 相談支援センター合、相談支援事業所ひかりの森、Plus One

指定特定・障がい児相談支援事業所ゴールド、相談支援事業所カルディア ビーマ

越谷市障がい者等基幹相談支援センター・北部(委託相談)

事務局

越谷市障がい者等基幹相談支援センター・北部、東部、南部、西部、

障害福祉課、子ども福祉課

会議内容

(1) 障害福祉課(事務局)より資料に基づき説明

○困難ケースアンケート依頼

強度行動障害等、困難ケースのアンケート協力依頼を行う。本日または後日の提出を依頼する。

○重度心身障害者医療費助成制度の改正の説明

令和8年1月より精神障害者保健福祉手帳2級の方が、新たに重度心身障害者医療費助成制度の対象となった旨の説明。

○住宅改修

住宅改修における福祉サービスの活用についての説明。

○110番アプリ

聴覚や言語に障がいのある方等が、非常時に警察に通報するためのアプリの紹介。

○埼玉県障害者相談支援従事者専門コース別研修

埼玉県が主催する研修の案内を行う。

(2) 巡回相談、基幹サロンの報告(基幹相談支援センターより)

○巡回相談について、以下の内容において情報共有したので報告する。

・学校に通っている利用者に対する支援(不登校の方への支援、家族への支援、卒業後の支援等)

《会議録》

や、学校との会議の中で苦慮した案件について。

- ・ 今後の障害児入所施設の在り方に関する検討会の中間報告（R7.12.2こども家庭庁作成）において、新たな福祉サービスとして「障害児ファミリーハウス（仮称）」（障害児が生まれ育った地域に生活の場を設けることで、施設に入所するために離れた場所に行くことなく、家族と近い距離にいて関係を継続することを目的とする）を創設することが検討されている件について。
- ・ 希死念慮のある方に対して、どこまで相談員が介入すべきなのか。
- ・ 大人の引きこもり対応について。
- ・ 家族に障がい受容がない場合、利用者支援の難しさがある。

○基幹サロン報告

- ・ 12月12日にランチ会を実施し9名の相談員が参加した。
- ・ 短期入所の情報（空き状況や新規開設事業所・市外事業所の情報等）について情報共有を行った。
- ・ 相談員が利用者支援をするなかで、気持ちが引きずられた時どうすれば良いのか、という話があった。
- ・ 経験年数が浅い相談員同士で交流機会があると、知識を深められるという意見があった。
- ・ 利用者支援について意見交換できた。
- ・ 相談員不足について、採用しても相談員が退職するとその対応業務がそのまま残った相談員にきてしまう、という話があった。

（3）社会資源についての情報交換、情報共有

4グループに分かれて、それぞれ『居宅介護、移動支援』『放課後等デイサービス、児童発達支援』『通所系』『入所、グループホーム』についての情報共有を行う。グループワークを通して、各相談員が持っている情報を共有の用紙に記入した。

15分ごとに4回、任意でのグループ移動の機会を設けていたが、移動する人はおらず、同じグループに留まって話をした。なお、各グループで共有した情報については基幹相談支援センターがとりまとめ、後日部会員全体に共有する。

（4）新規開設事業所紹介

※次回開催日：令和8年3月11日(水)午前10時開始（予定）